平成29年度 京都市における自殺対策の取組について

1 普及啓発・教育地域づくり(事前予防 prevention)

①普及啓発

	又合光
1	啓発イベント「ライフ in 灯〈ライト〉きょうと2017」の開催 京都府・こころのカフェきょうと・京都自死自殺相談センターの4者共催で、啓発 物の配布と LED キャンドルの点灯などを行う。 (9月8日 ろっくんプラザにて開催予定)
2	市民を対象とした講演会 ○思春期・青年期のこころの健康について考える講演会 ○アルコールと健康を考えるセミナー (8月27日) ○若者の薬物問題について考える講演会
3	電子媒体による情報発信 ホームページ,フェイスブック,行政情報放映用モニター等を活用した「自殺予防 啓発ムービー」の放映等による啓発 【新規】ストレスマウンテン京都市版の配信(6月7日)
4	きょう いのち ほっとブック事業(9月)市内17図書館
5	市役所前パネル展等の様々なパネル展の実施(9月4日~15日)
6	トラフィカ京カードによる普及啓発(9月)1万枚
7	各区こころのふれあいネットワーク事業による自殺予防についての啓発
8	【新規】国保だより掲載「今日からあなたもゲートキーパー」225,000 部発行(前期号)
9	アルコール・薬物依存症者対策の推進 講演会・研修会の実施(再掲),自助グループの支援

②人材育成・教育

1	地域での身近な相談者(社会福祉施設・団体職員,区毎の民生児童委員,学校教諭,保育士,地域包括支援センター職員等を予定)への研修の実施
2	市民を対象としたゲートキーパー養成研修会
3	市職員を対象とした研修会
4	大学生を対象とした研修会 いのちのリレー講座 14 コマ目「ゲートキーパー入門」
5	【充実】大学と連携した教職員の研修

③関係機関連携

1 京都市自殺総合対策連絡会の開催 (9月,3月)

2	京都市自殺総合対策庁内推進会議の開催
3	【新規】京都市地域自殺対策推進センターの運営
4	京のいのち支え隊への参加

2 相談支援・スクリーニング・リスクアセスメント(危機対応 intervention)

1	【充実】自死遺族・自殺予防こころの相談電話(きょう・こころ・ほっとでんわ)」の 開設時間の増設 開設時間:月・火・水9時~12時,木・金13時~16時
2	「きょう ほっと あした〜くらしとこころの総合相談会〜」の開催 自殺総合対策連絡会に参加している団体と連携し,相談会を15回実施 定例相談毎月1回, 土曜相談年間3回(うち1回を京都大学にて実施予定)
3	相談員に対する研修会 (自死遺族支援の理解を深めるための研修会の実施(相談機関,地域役員等))
4	メール相談事業(補助)
5	「かかりつけ医・産業医うつ病対応力向上研修会」の実施(市内全域で1回) (10月14日開催予定)
6	一般科医・精神科医ネットワーク交流会 (G-Pネット)」の実施 (1回) (平成30年1月27日 伏見区開催予定)
7	医療機関と連携した自殺未遂者・ハイリスク者支援・医療従事者支援者養成研修
8	京都府自殺ストップセンターと連携による相談支援 〇継続相談の対応 (こころの健康増進センター及び保健センター)

3 遺族支援(事後対応 postvention)

1	○「自死遺族・自殺予防こころの相談電話(きょう・こころ・ほっとでんわ)」の増設(再掲)
	○自死遺族の面接相談
2	こころのカフェきょうと(自死遺族サポートチーム)への支援
	・例会(分かち合いの会)の案内
	・こころのカフェきょうと「フリースペース」への支援
3	カード型のパンフレット配布
	消防や警察,医療機関等で自殺未遂者や家族に配布